様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
野洲地域	野洲市	平成 29 年度~令和 5 年度	7年

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指標		現状(割合※1)	目標(割合※1)	実績(割合※1)	実績/目
		(令和 年度)	(令和 年度) A	(令和 年度) B	標※2
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量(年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

^{※1} 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

(生活排水処理)

(1111)1/1/0-1/					
指標		現状	目標	実 績	実績/目
		(平成 27 年度)	(令和 6年度) A	(令和 6年度) B	標※3
総人口		50, 789	50, 931	50, 498	
公共下水道	汚水衛生処理人口	46, 515	49,616	49, 448	100 60/
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	91.6%	97.4%	97.9%	108.6%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	2, 847	0	0	100%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	5.6%	0.0%	0.0%	100%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	222	220	252	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0.4%	0.4%	0.5%	
未処理人口	汚水衛生未処理人口	1, 205	1,095	798	266. 7%
		2.4%	2.1%	1.6%	200.7%

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

^{※2} 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

2 各施策の実施状況

施策種別	事業		実施主体	施策の概要	事業実施期間	施策の実績
	番号				(事業計画期間)	
発生抑制、再使用の推進に関するもの		生活排水対策	野洲市	家庭等から排出される汚濁負 荷量の削減のため、啓発活動 の強化を図る。	H29∼R5	広報やチラシを窓口に設置し 周知を行った
処理体制 の構築、変 更に関す るもの	21	生活排水処理体制	野洲市	生活雑排水処理の観点から、 合併浄化槽への切り替えを進 めていく	H29∼R5	問い合わせがあれば対応
処理施設の整備に関するの	1	合併浄化槽設置事業	野洲市	合併浄化槽の整備	H29∼R5	浄化槽設置基数 H29 0基 H30 1基 R1 0基 R2 0基 R3 0基 R4 0基 R5 0基
施に要といっている。 施設を付ける 関の の の の の の の の の の の の の の の の の の の						
その他	31	浄化槽の適正管理	野洲市	保守点検や清掃、法定検査の 受検の徹底等について普及啓 発	H29∼R5	チラシを投函

3 目標の達成状況に関する評価

公共下水道の普及等により、未処理人口および割合の目標を達成することができた。本市全体としての生活排水処理は向上していると評価する。

(都道府県知事の所見)

生活排水の処理について、公共下水道の普及が推進されたことにより、指標の目標を達成することができている。引き続き、公共下水道 事業および浄化槽設置整備事業の推進により汚水処理未普及の解消に努められることを期待する。